

義足ランナーが 健常者を抜く日

～スポーツ義足製作の舞台裏～

2020/2/13 Thu

16:30 > 18:00

場所

北海道科学大学 A棟3階 A308講義室
〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1

参加無料

申込不要

講師

株式会社Xiborg 代表取締役社長

北海道科学大学 保健医療学部 義肢装具学科 客員教授

遠藤 謙氏

株式会社Xiborgで代表取締役社長を務めている遠藤謙氏がこれまで取り組んできた義足研究・開発の流れや、先天性四肢欠損で知られる乙武洋匡氏が最新鋭の技術を搭載した義足を用いて歩行に挑戦するプロジェクト『OTOTAKE PROJECT』などの企画紹介、今後の展望について解説いただきます。講座の中では、義足研究に至ったきっかけ、研究の着眼点、競技の魅力などもお話しいたします。

今年、開催される東京オリンピック・パラリンピックでも注目されている義足についての公開講座となります。この機会に義足に関して一緒に学んでみませんか？是非ご参加ください。



「Ototake Project」での

乙武洋匡氏



講師プロフィール

慶應義塾大学修士課程修了後、渡米。マサチューセッツ工科大学メディアラボバイオメカニクスグループにて、人間の身体能力の解析や下腿義足の開発に従事。2012年博士取得。一方、マサチューセッツ工科大学D-labにて講師を勤め、途上国向けの義肢装具に関する講義を担当。現在、ソニーコンピュータサイエンス研究所アソシエイトリサーチャー。ロボット技術を用いた身体能力の拡張に関する研究に携わる。2012年、MITが出版する科学雑誌Technology Reviewが選ぶ35才以下のイノベータ35人(TR35)に選出された。2014年ダボス会議ヤンググローバルリーダー。

対象：一般の方（専門知識は不要です）、技術者、研究者、学生など

世界で最も速く走れる義足を